

聞えのバリアフリー・シンポジウム

人工内耳・補聴器と音楽とコトバ



～ 聴脳、言葉、音楽 ～

音によるコミュニケーションには様々な要素があります。
声の高さの変化、音量、スピード、声質など文字によっては
伝いきれない情報があります。
それらの要素が人の認知システムに与える影響について
考えてみませんか。
会話を表現豊かに楽しむこと、そんな可能性を感じさせてくれる
聴覚リハビリテーションについての講演会を開催します。

日 時： 2012年2月5日(日) 午後 1:00～5:00 (受付開始 12:30～)

会場案内： 東京大学 先端科学技術研究センター
3号館南大ホール(ENEOSホール)
(〒153-8904 東京都目黒区駒場4丁目6番1号 地図は裏面)

参加費： 無料 (情報保障あり。託児予定)
お問い合わせ先：講演会事務局 (mocomo28@m6.dion.ne.jp)

主催： 特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会
(〒142-0064 東京都品川区旗の台5丁目17番地9号)

共催： 東京大学 先端科学技術研究センター
バリアフリー分野 福島智研究室／大沼直紀研究室

後援： (社)全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
人工内耳友の会[ACITA](予定)
関東教育オーディオロジー研究協議会
聴覚障害児と共に歩む会・トライアングル
(社)補聴器販売店協会

協賛： 株式会社日本コクレア

プログラム (予定)

1. 主催者挨拶：真野 守之（特定非営利活動法人 人工聴覚情報学会）
2. 基調講演：「音楽と言語と脳」
中田 隆行（公立はこだて未来大学 准教授）
3. シンポジウム：「人工内耳と音楽」（司会：大沼 直紀）
中田 隆行(研究者)、丸尾 直子(人工内耳装用のピアノ学習者)、
大嶋直子(日本聾話学校)、洗足学園音楽大学音楽感受研究室
4. 総括講演：「聴覚補償と音楽保障」
大沼 直紀（東京大学 先端科学技術研究センター 客員教授）

アクセス

小田急線／東京メトロ千代田線・代々木上原駅より徒歩12分
小田急線・東北沢駅から徒歩7分
京王井の頭線・駒場東大前駅西口から徒歩10分
京王井の頭線・池ノ上駅から徒歩10分

